

明るい選挙啓発ポスターコンクール

文部科学大臣・総務大臣賞

大平中学校3年生の大和田綾子さんが、平成22年度「明るい選挙啓発ポスターコンクール」中学3年生の部で、文部科学大臣・総務大臣賞（連名）を受賞しました。

コンクールには、全国の中学校から64,839点の応募があり、明るい選挙を呼びかける印象的なポスターを作成した大和田さんが、見事このコンクールで最高の賞を受賞しました。

大和田さんは、「選挙に行きたがらないお年寄りも、かわいい孫に誘われれば、選挙に行こうと思ってくれるのではないかと考えて作成しました」と話していました。

また、小学6年生の時にも、このコンクールで同賞を受賞しています。



▲このポスターは今後、選挙啓発のために活用されます。



栃木市地域公共交通総合連携計画（案）パブリックコメント（意見・提案）募集

市では、高齢者等の交通弱者の日常生活における移動手段の確保および公共交通空白地域の解消を目指して、コミュニティバスやデマンドタクシーなどの新たな公共交通システムを導入し、持続可能な地域公共交通ネットワークを構築するため、栃木市地域公共交通総合連携計画を策定します。この計画（案）に対する皆さんのご意見・ご提案をお寄せください。

◇募集期間 1月20日(休)～2月18日(金)

◇閲覧場所

- ・本庁市民生活課（本庁舎1階）
- ・市政情報センター（本庁舎3階）
- ・各総合支所地域振興課
- ・栃木地域の公民館、大平公民館、藤岡公民館、都賀公民館
- ・市ホームページ

◇提出方法 閲覧場所にある提出用紙、又は市ホームページから提出用紙をダウンロードして、必要事項を記入のうえ、次のいずれかの方法で提出してください。

○直接提出 **本** 市民生活課、各総合支所地域振興課

○郵送 〒328-8686（住所記入不要）市民生活課あて

○FAX (21)2135

○Eメール simin03@city.tochigi.lg.jp

◇その他 提出された意見等は後日公表しますが、住所・氏名等は公表しません。また、意見に対して、個別に回答しませんのでご了承ください。

◇問合せ

本 市民生活課 ☎(21)2170

歌麿通信3

「巴波川くい打ちの図」

同くい打ちの図は絹本着色で、大きさは分かりませんが、男2人が巴波川とされる水辺でくい打ちする様子を描いています。特徴の一つが、「行年四十三歳 歌麿筆」の署名。もう一つは、歌麿と親交が深いとされる地元の豪商・釜喜四代目・通用亭の狂歌が記されている点です。狂歌は「出る杭のうたる事をさとりなばふらふらもせず後くひもせず」の内容です。

七十四年前の美術専門紙「美術日本」二号（一九三六年二月・美術日本社）で栃木市と歌麿の特集が組まれ、当時、栃木市に現存する作品の一つとして写真入りで紹介されました。三十四年後の一九七〇年一月、東京・新宿の小田急百貨店で開かれた「万国博開催記念 世界の歌麿展」に出展されましたが、以来、所在は不明です。

同くい打ちの図のほか文献では、「竹の図」「静物」や「等身大の美人数人立ちの襖絵四枚」、「六玉川」、「月」の下絵、歌麿日記などの存在も指摘されています。

歌麿は栃木市滞在中、大作「雪月花」の制作に精魂を傾ける傍ら、地元の人々の求めに応じ、既に発見・栃木市所蔵となった「女達磨図」「鍾馗図」「三福神の相撲図」の3点をはじめ多くの作品を残したとされ、さらに未知の作品が埋もれている可能性もあります。

問合せ **本** 文化課 ☎(21)2426



▲74年前の「美術日本」で紹介された「巴波川くい打ちの図」の写真